



31年度予算編成に要望書

自民党議員団が
花川区長に提出

皆様と北区政の「パイプ役」自由民主党議員団

自由民主党議員団は11月14日、「平成31年度予算編成に関する要望書」を花川区長に提出しました。内容は、区民の皆さんのご要望や各種団体のご意見等を網羅したものです。この中で特に地域の緊急課題について、次の課題を強く要望しました。

■志茂地区のまちづくりについて①日本化薬の有効活用を図り、志茂小学校跡地を中心とした防災まちづくりの観点から道路や公園・広場の整備や老朽住宅等の建て替えを進め、密集市街の居住環境の改善や防災性の向上を図ること②志茂駅周辺の住宅地に不法駐輪している自転車が多くなっており、自転車駐車場の整備を図る③狭あい道路にある私道街路灯は老朽化がはげしく、犬や猫等の排泄物により金属腐敗が激しく状況にある。倒壊による周辺家屋、火災などの事故が起こる可能性を考慮して迅速な対応を求める④志茂地区の狭あい道路は雨水対策のため路

面傾斜している状況であるため、雪が積もった場合には滑りやすく非常に危険であるので対策を求める。

■志茂地区不燃化特区内は、防災都市づくりの推進と一体化を図り、道も狭く災害時に緊急避難、救助に広く活用できる無電柱化を要望する。

■木造密集地区の早期解消と空き家対策の推進。

■消防署、消防団、自衛隊、区当局、土木工作隊、医療関係団体、社会福祉協議会、町会自治会等の区内防災団体が、有事の際、どのような連携・連絡を行うのかを確認するために代表者を集めた図上訓練や総合防災実習を行うこと。

■厳しい環境にある商店街・中小企



業に対し、「第4次活性化ビジョン」の策定中、「東京都北区商業化コンサルティング報告書」を参考に商店街に活性化の支援事業の積極的な対応を求める。

■周産期医療体制の維持強化、小児医療24時間体制と、救急体制の一層の充実を引き続き求める。

■少子高齢化社会に対応し、一人ひとりが安心して健康な生活を送るために高齢者あんしんセンター等を中心にした相談体制、情報提供の充実を図り、子どもから高齢者まで安心できる持続的な地域医療体制の再構築を目指すこと。

志茂防災船着場を整備

東京都は、隅田川スーパー堤防整備にあわせて、災害時の水上輸送基地となる「防災船着場」を志茂船着場に設置する計画を立てています。

防災船着場は、平常時には水上バス発着に利活用され、また隅田川スーパー堤防と赤羽体育館をつなぐ部分を「水と風のテラス」として被覆修景工事が行われます。しかし、いざ災害発生の場合は物資の輸送拠点になります。

構造は、自沈式浮棧橋で、東京都で隅田川護岸工事にあわせて整備に取りかかる計画です。



船着場イメージ

歯科診療で区に要望

花川区長に提出した「平成31年度予算編成に関する要望書」の中で、特に歯科診療に関し、次の諸点について対応を求めました。

①歯周疾患検診事業について、対象年齢を若年層及び82歳以上に拡大、検診、単価引き上げ、パノラマX線撮影の導入。

②北区主催のイベントに積極的に協力する歯科医師会への補助及び口腔ケアサポートセミナーの北区事業への位置づけと予算化をすること。

③障害者歯科診療事業、休日歯科応急診療事業及び障害者施設等歯科検診事業の更なる発展の為に、障害者口腔保健センターの備品、人件費を含む以下具体的な環境整備に衛生士給料、同障害者専用ユニット購入。休日歯科応急歯科診療所パソコン(領収書及びレセプトオンライン用)購入、歯周疾患検診費用の充実を。

④訪問口腔ケア及び、在宅歯科医療

推進支援体制整備事業で配備される歯科衛生士の拠点として、また嚙下内視鏡の保管場所として、北歯休日診療所を平日「在宅診療・訪問ステーション」として利用したい。

⑤在宅療養者に対する訪問口腔健診とケアの実施を引き続き要望。

⑥北区役所福祉課に訪問歯科診療推進係の設置を求める。

⑦口腔がん早期発見の為に口腔粘膜疾患検診の導入を。

永沼かつゆき

東京都北区出身、50歳、第二岩淵小学校(現在なでしこ小学校)、赤羽中学校(現在赤羽岩淵中学校)卒、明海大学歯学博士、明海大学非常勤講師、東京都北歯科医師会公衆衛生委員、東京都歯科医師連盟参与、同北支部顧問、ながぬま歯科医院院長

【30年度】

- ・文教子ども委員会委員
- ・地域開発特別委員会副委員長